

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2018/06/01

▲女子社員も出席、盛り上げました。

平成(晴) 六月一日
セブンイレブン ショパン
助成金 目録贈呈式
7月レゼンテーション
2018年 矢田川一斉クリーン
大作戦と混濁(濁)を
屋上半田川線
看掃活動善業。

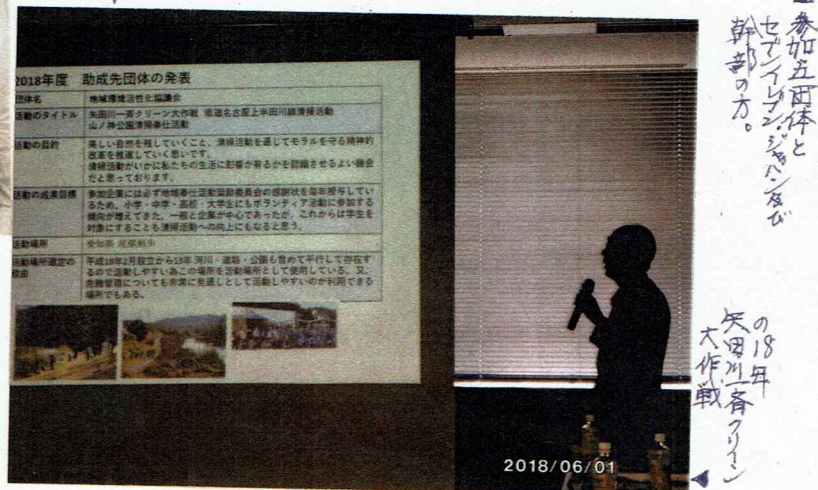


2018/06/01



2018/06/01

男姓が柴犬を連れて
歩いてる犬加用を足
すと男姓はすかさず
バックから川さな木り袋
を取出して投げた
男姓はそれを拾って
「と次の瞬間、
男姓はその袋を川
に投げたのだ。

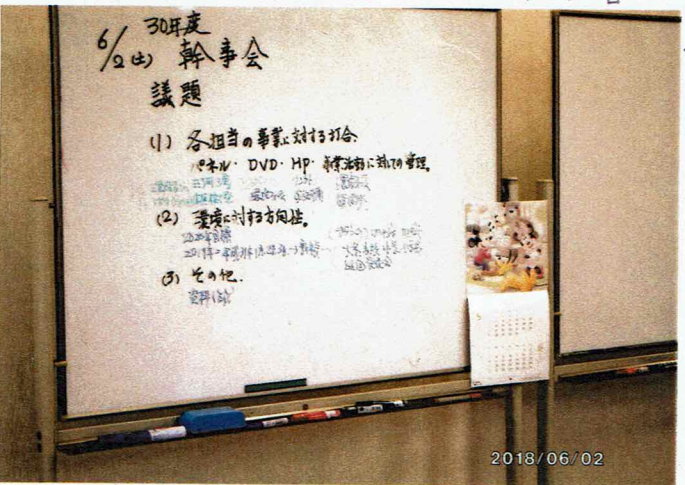


2018/06/01

▲参加五団体と
セブンイレブンが
幹事の方。

の18年
矢田川一斉
大作戦

後天のえんを拾い、わがわが
分解にたいり袋で「包装」
して捨てる。何とも倒錯した
人物もいるものだが、実は私
たちの消費のありま自体
かなりおかしなまかもし
れない。
野菜も何でもやたらとま
いにプラスチック製で包
装されてるが、その多く
はゴミとなる。全世界で
ゴミとなる海に流れ出
るプラスチック製品は年に
八百万吨ともわれ世界
中の海が汚染されつつ
ある。二〇五〇年には海を
漂うプラスチックが魚の
総量よりも重くなるとい



2018/06/02



2018/06/02

最強の幹部による事業最終計画。
議題 担当の人の紹介